



■ 自分を問いなおす「時機」

10 月から 11 月にかけて、皆さんは自らの進路に向き合う時間を多く過ごしたと思います。個人面談を通して、自分自身を振り返り、今後の目標や課題を明確にすることはできましたか？ また、この時期は、人間関係や学校生活の中でのつまずきが表面化しやすい時でもあります。だからこそ、今を「あなたの当たり前を問い直す時機」と捉えてみてください。他者と自分とは違いがあって当然です。その違いを否定するのではなく、少しずつ境目を見極めていくことが大切です。

面談と並行して行った学習調整時間では、HR 教室単位で自学自習に取り組みました。自分の学習に実りはありましたか？ また、周囲の様子はどうだったでしょうか。

私自身は、集中したいときに周りの騒がしさは必要ないと感じる人間です。「教え合いはなしにしよう、静かに取り組もう」と、先生方は皆さんの自主性に任せました。結果として、メリハリのある時間にできたでしょうか？

自分だけではない「自分たち」の空間。授業も含めて、それは今後も続いていきます。クラス全体で前向きで落ち着いた雰囲気をつくるために、あなたができることは何でしょうか。

■ 後期中間考査 2週間前

高校の定期考査はこれで 3 回目です。が、最初の前期中間考査時と同じことを書きます。いわゆる「定期考査に向けて」の学習は 2 週間前が勝負。**試験前 1 週間の有効活用できるか否かは、2 週間前の「整理」がポイントとなります。**

また他学年の考査終了時間（3 年生は 26 日から考査期間）が異なるので、気を付けて行動するようにしましょう。

後期中間考査 時間割	11/27 (木)	【1】英語 G (60 分) 【2】数学 I a (60 分)
	11/28 (金)	【1】物理 (60 分) 【2】現代の国語 (60 分) 【3】LHR [アンケート]
	12/1 (月)	【1】英語 R (60 分) 【2】生物 (60 分)
	12/2 (火)	【1】数学 I b (60 分) 【2】化学 (60 分)
	12/3 (水)	【1】言語文化 (60 分) 【2】歴史総合 (40 分)

<試験を受ける際の主な注意事項>

- ✓試験には厳正な姿勢で臨む。机の天板に書いてあるもの、手に書いてあるメモ等は全て消す。机の中は空の状態に。前の時間の試験問題も残しておかないように。
- ✓携帯電話・スマートフォンは電源を切って**鞆の中になおす。**
- ✓荷物は全て鞆になおし、椅子の下に入れる。机や教室後方のフックは使用不可。
考査中、机上のもの以外は手を触れない。
- ✓チャイムの鳴り始めが試験の開始と終了。終了時は即座に筆記用具を置く。

■ 当面の予定 手帳にメモしよう！

- 13 日 (木) 考査 2 週間前
14 日 (金)～20 日 (木) 登校・服装指導週間
15 日 (土) 阪大ツアー (GLHS 対象)
20 日 (木) 考査 1 週間前
LHR：人権講演事前学習、
河合塾模試 ID 登録
(chromebook 必要)
25 日 (火) 文理本選択用紙提出ベ切
27 日 (木) 後期中間考査 (～12/3)